

第59回岡山市新型コロナウイルス感染症対策本部会議 議事概要

1 日時：令和4年6月28日（火） 16時～16時30分

2 場所：本庁3階 第三会議室

3 出席者：資料席次表参照

4 議事概要

[市長]

第59回となる本部会議を開催する。

岡山市の本日の新規感染者は61名。感染者数は緩やかな減少が続いているが、依然として毎日数十人規模の新規感染者が発生している。

本日は、今後の対応について協議を行うため、みなさんに集まってもらった。各局室の対応状況を報告願う。

(1) 新型コロナウイルス感染状況等について【保健福祉局】

[感染症対策担当局長]

・感染者の推移

GW以降、減少傾向が続いている。1週間平均で、直近72.7人。減少幅は鈍化。

・発症日データ

右肩下がりの状況。あらたな発症のピークは認められない。発症者数に増加傾向は認められないため、直近では、感染拡大はないものと考えている。

・感染者の療養状況

感染者の減少に合わせ、療養者もピーク時の1/6程度に減少。入院、宿泊療養中の方も低い数値で推移。本日の発表分では入院が29人、宿泊療養が16人、自宅療養が494人となっている。

・感染者の年代

1週間毎のデータで、どの年代でも感染者は減少している状況。割合では、高齢者の割合は低く、30代以下の若い世代が、約7割を占めている。

・感染者の病状

オミクロン株の影響やワクチン接種の効果により、ほとんどの方が軽症。高齢になるほど、中等症以上となるリスクが他の年代と比べて高まるため、今後本格化する4回目ワクチン接種をお願いする。

・クラスターの発生状況

高齢者施設や学校の部活でのクラスターが散見される。換気の徹底、症状がある場合は早期に医療機関を受診することで、感染拡大を防いでいただきたい。

・市民のみなさんへ

今後、3連休や夏休みなどの影響もあり、接触の機会が増加する。引き続き、感染防止対策をお願いする。

1点目は、ワクチン接種。3回目、4回目のワクチン接種をお願いする。

2点目は、基本的な感染防止対策、特に換気の徹底をお願いする。エアコン使用中も、こまめに換気をお願いする。

3点目は、体調管理と早期受診。特異な症状はない。発熱、咽頭痛、せき等の軽い症状が出た場合でも、できるだけ早めに医療機関を受診していただきたい。症状がある場合は、出勤、登校、外出を控えていただきたい。

最後に、マスク着用について。屋外では近距離で会話する場合を除き、マスク着用は必要ない。厚生労働省のチラシで会話の頻度、人との距離に応じてマスク着用の判断目安が示されている。通勤ラッシュや人混み、近距離で人と会話をする場合を除き、屋外ではマスクは必要ない。

一方、屋内では、ほとんど会話を行わない場合や、十分な換気などの感染防止対策が行われている場合はマスク不要とされている。

子どものマスク着用については、2歳未満の子どもはマスク着用は推奨されていない。就学前の子どもは、マスクの着用を一律に求めないなど、年齢に応じた判断の目安が示されている。

特に夏場は、熱中症を防ぐためにも、屋外ではマスクを外すなど、適切なマスクの使用を判断していただきたい。

・ワクチン接種について

前回の本部会議で4回目接種についてお知らせしたところだが、7月から60歳以上の方の4回目接種が本格化することに伴い、改めてお知らせと接種のお願いをさせていただく。

・接種の現状。

3回目の接種であるが、接種券は2回目接種を終えた方ほぼ全員に送付が完了した。市内全人口比の進捗率は6月27日時点で57.0%に達し、課題である20代、30代の進捗率も40%台に達したところであるが、3回目接種は、発症予防や重症化予防に効果が大きいことから、18歳以上の方には引き続き積極的な接種をお願いする。

一方4回目接種は、60歳以上の方への接種券発送が、今月末から本格化する。4回目接種の目的は、重症化予防。重症化した場合、命の危険があることや、身体機能の低下を招き、発症前の生活を取り戻すことが困難になることも考えらるので、60歳以上の方や基礎疾患がある方などは着実な接種が必要であると考えている。

・新型コロナワクチン4回目接種について。

対象者は60歳以上の方、18歳以上60歳未満で基礎疾患を有する方または新型コロナウイルス感染症にかかった場合の重症化リスクが高いと医師が認める方となっている。

接種券の発送時期については、60歳以上の方への発送が6月30日から本格化する。

接種券は3回目接種後5か月経過した18歳以上の方全てにお送りするが、60歳未満の方は基礎疾患の有無、医師の判断により4回目接種の対象かどうかが決まるので、ご自身が接種対象かどうかわからない場合は、かかりつけ医などにご相談を。また、今後接種対象が拡大される可能性もあるため、現時点で接種対象にならない方も接種券は保管しておいていただきたい。

・接種会場について

現在3回目接種も継続中であるが、4回目接種も同様の体制で接種を行う。使用するワクチンは、ファイザー社又はモデルナ社で、接種できる医療機関名や集団接種会場は、接種券に同封している医療機関一覧や市ホームページで確認できる。

集団接種については、7月以降の開設時間をすべての曜日で、13時から18時に変更する。使用するワクチンは、日曜日から金曜日はモデルナ社、土曜日のみファイザー社とする。

なお、夜間接種を希望される場合、岡山県医師会館に設置されている県営接種会場で金曜日・土曜日のみであるが、接種が可能となっている。

・武田社ワクチンノバックスについて

武田社ワクチンノバックスは、6月25日から市内医療機関で順次接種を開始している。特徴は、ファイザー社及びモデルナ社ワクチンに含まれるポリエチレングリコールを含まないことから、この成分にアレルギーがあり、接種を控えていた方が使用できるワクチンとなる。また、他のワクチンに比べ副反応が低いというデータもある。交互接種も可能で、1、2回目接種や3回目接種を希望する方は、選択の幅が広がるので、ご検討いただきたい。

対象は18歳以上の方となる。3回目接種の際に、2回目接種から6か月以上必要なこと、4回目接種には使用できない点なども、ファイザー社及びモデルナ社ワクチンとの違いとなっている。

ノバックスを接種する個別医療機関の詳細は市ホームページでご確認いただきたい。

・ワクチン接種についてのお願い

これから夏の行楽シーズンがはじまり、今まで会えなかった人に会う機会なども増えると思う。その中で新型コロナウイルス感染症に罹患すると、若年者でも重症化することがあり、遷延症状が見られる場合もある。

3回目接種については、国においてもオミクロン株流行下における発症予防効果が、上昇することが明らかになったことなどが紹介されている。

また、4回目接種については、重症化予防を目的として、60歳以上と、重症化リスクの高い基礎疾患を有する方が対象ということで始まっている。

ワクチン接種については、自分自身とまわりの大切な人たちの健康と生活を守り、安心して生活するために、その種類に関わらず、時期が来れば、早めに受けていただきたいと考えている。併せて、これまで1・2回目接種できていない方々にも改めて接種を検討していただくようお願いする。

(2) 今後の学校教育活動について【教育委員会】

[教育長]

ウィズコロナを前提とした社会経済活動と同様に、子どもたちの成長にとって必要な経験となる学校教育活動を継続させる観点から、徹底した基本的な感染症対策の継続を前提に、感染リスクを踏まえ、学校の実態に合わせて、下記のとおり対応することとする。

まず、基本的な感染症対策について。

学校においては、資料のとおり、徹底した基本的な感染症対策の継続を行っている。なお、マスクの着用については、熱中症対策を優先し、体育の授業や運動部活動、登下校時にはマスクを外す指導を継続する。

そのうえで、学校生活については、学校の実態に合わせて、次のとおり対応することとする。

まず、授業では、感染リスクの特に高い活動についても、実施を可能とする。

次に、給食は引き続き、対面会食の回避や大声での会話を控えることを継続する。

次に、すべての学校行事を実施可能とする。

次に、部活動の活動範囲は、県内とする。県内での活動となるが、各種連盟等及び競技団体主催の公式戦等への参加については、継続することとする。

最後に、「家庭への協力のお願ひ」については継続する。

[市長]

この教育委員会資料は保健所とも充分調整したとのことだが、この学校の教育活動のことも含めて保健所長から何か発言がないか。

[保健所長]

幸い、新たな患者の発生は減少傾向にある。しかし、過去 2 年、7 月から 8 月中にかけて患者増を経験しているので、今後、増加の動向となった場合に、使用すべき所でのマスク、そして、非常に重要な換気の徹底の 2 点が厳重に実施されること、そして、有症状の方が早期に受診いただいて診断に至り、活動を控えていただく等を行うことで、現にオミクロン、BA-2 などの非常に感染力が強いと言われているものでも感染の拡大を阻止することができた現状があるので、今後拡大が起きても 7 月中旬以降、患者の増加を防ぐためにその強化をぜひお願いしたい。

5 本部長まとめ

新規感染者数は減少傾向が続いているが、減少幅は鈍化している。

ワクチンの 4 回目接種は、60 歳以上の方への接種券発送が、今月末から本格化する。4 回目接種の目的は、重症化予防である。

接種会場は、3 回目接種と同様の体制で、集団接種については、7 月以降の開設時間

をすべての曜日で、13時から18時とする。

6月25日から、武田社ワクチン・ノババックスの接種を市内医療機関で順次開始している。このワクチンは、これまでのワクチンにアレルギーがあり、接種を控えていた方も接種できるようになる。また、他のワクチンに比べ副反応が少ないというデータもある。

これから夏の行楽シーズンがはじまり、人流が活発化することによる感染拡大も危惧される。自分自身とまわりの大切な人たちの健康と生活を守り、安心して生活するために、時期が来れば、早めに接種を受けていただきたい。併せて、これまで1・2回目接種できていない方々にも改めて接種を検討していただくよう改めてお願いする。

市立学校の対応では、子どもたちの熱中症対策のため、基本的な感染症対策を徹底したうえで、体育の授業や運動部活動、登下校時にはマスクを外すことなど、適切なマスクの使用を引き続き指導してまいりたい。

また、授業においてはあらゆる活動を実施可能とし、部活動も範囲を県内に広げるなど、子どもたちの教育の機会をさらに広げることとした。

これから7月に入り、3連休や夏休みなど接触の機会が増加する。一般的な感染防止対策とともに、エアコン使用中も、こまめに窓を開けるなど、特に換気の徹底をお願いする。

少しでも症状があれば、出勤、登校、外出を控え、医療機関を受診していただきたい。

厚生労働省は、屋外では近距離で会話する場合を除き、マスクは不要であるとしている。これから夏本番となる。熱中症を防ぐために、屋外ではマスクをはずしましょう。

第59回岡山市新型コロナウイルス感染症対策本部会議

日 時：令和4年6月28日（火）

16時～16時30分

場 所：本庁3階 第三会議室

次 第

1 開 会

2 議 題

（1）現時点における対応状況等について担当局から報告

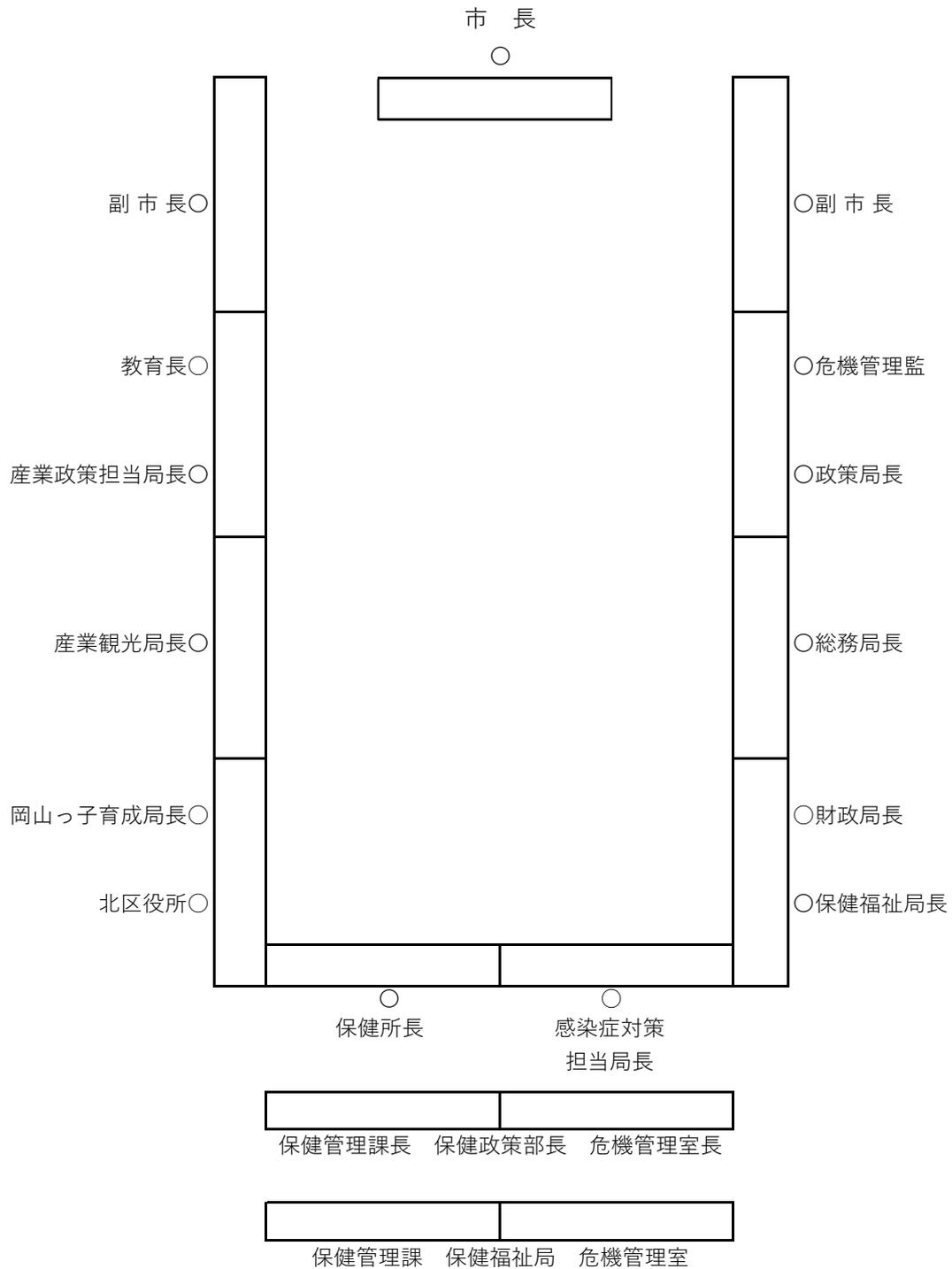
① 保健福祉局

② 教育委員会

（2）その他

3 閉 会

第59回岡山市新型コロナウイルス感染症対策本部会議
配席図（R4.6.28）

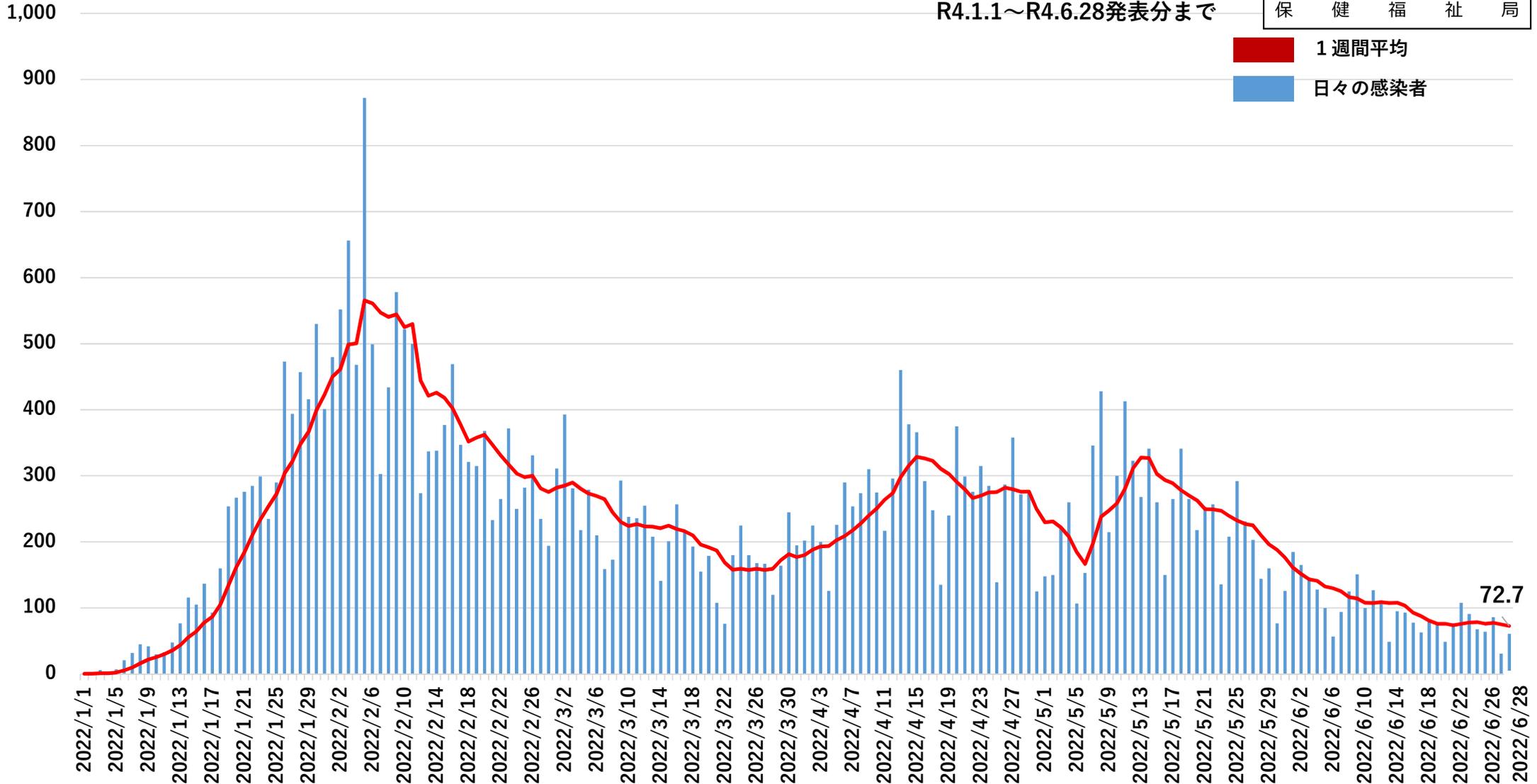


(報 道)

これまでの感染者の推移

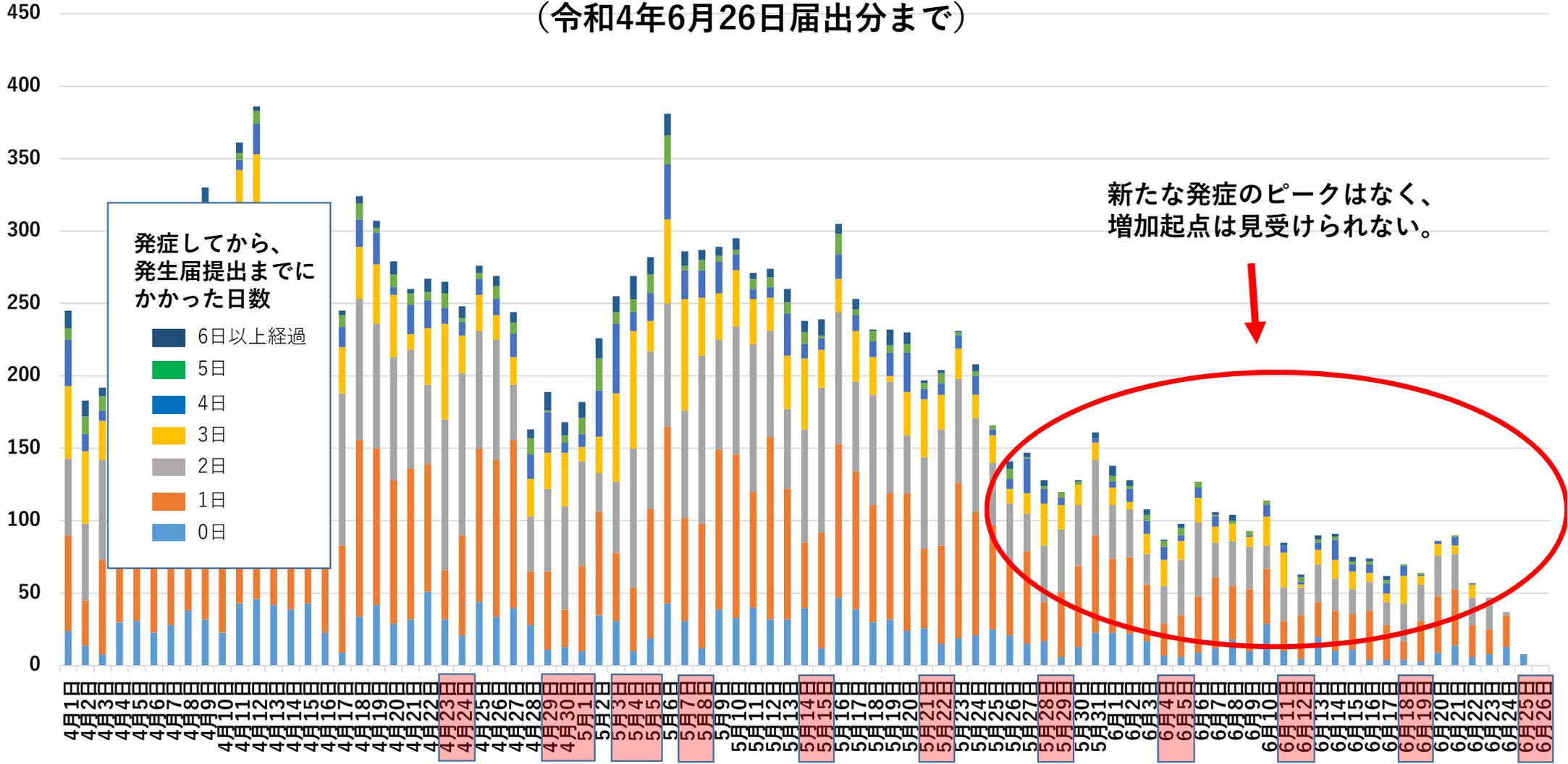
令和4年6月28日
第59回新型コロナウイルス
感染症対策本部会議資料
保健福祉局

R4.1.1～R4.6.28発表分まで



発症日別の感染者の推移(概要一覧)

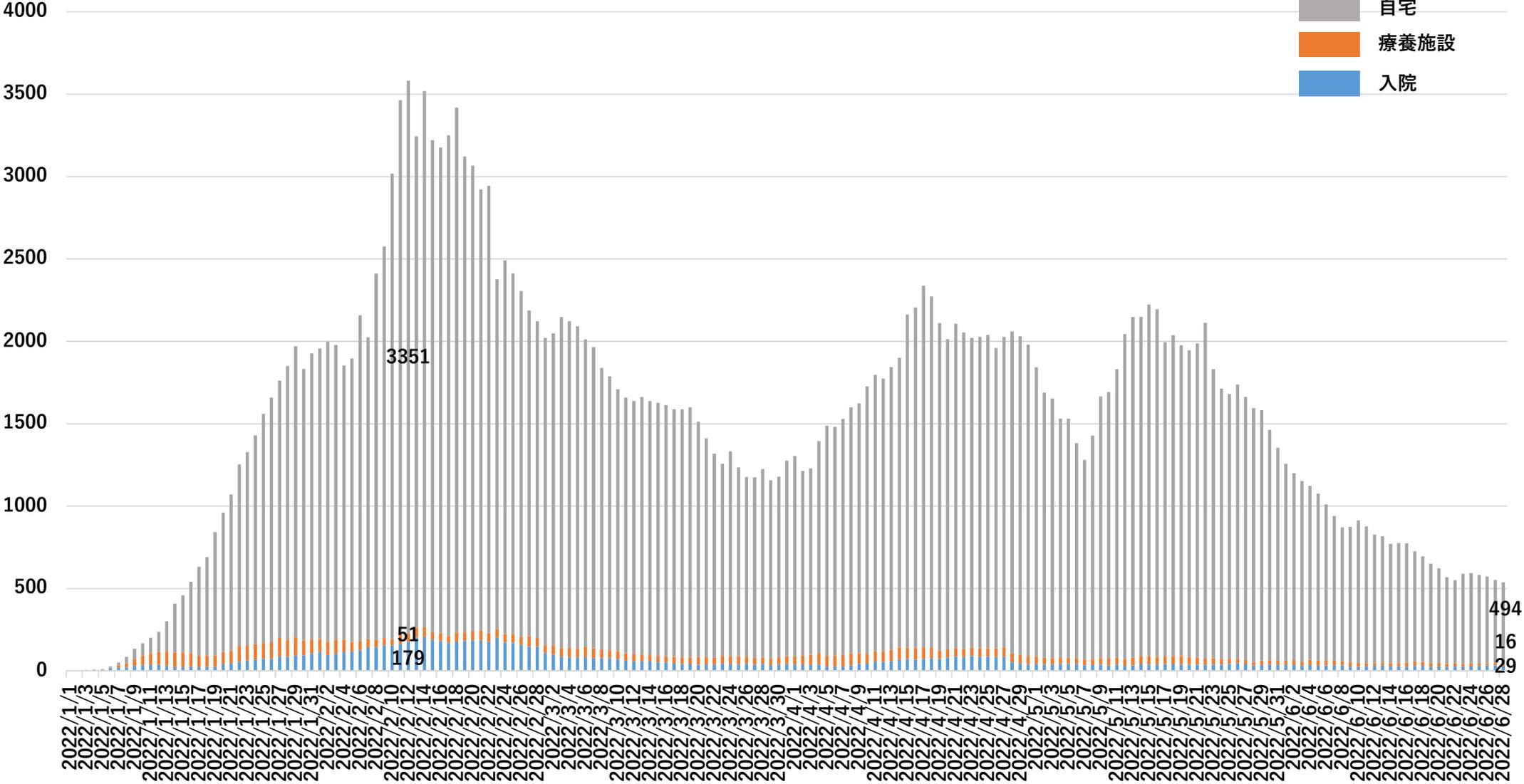
令和4年4月以降届出の17,690人のうち発症日が入力されている17,546人のデータ
(令和4年6月26日届出分まで)



感染者の療養状況（発表日別）

R4.1.1～R4.6.28発表分まで

- 自宅
- 療養施設
- 入院

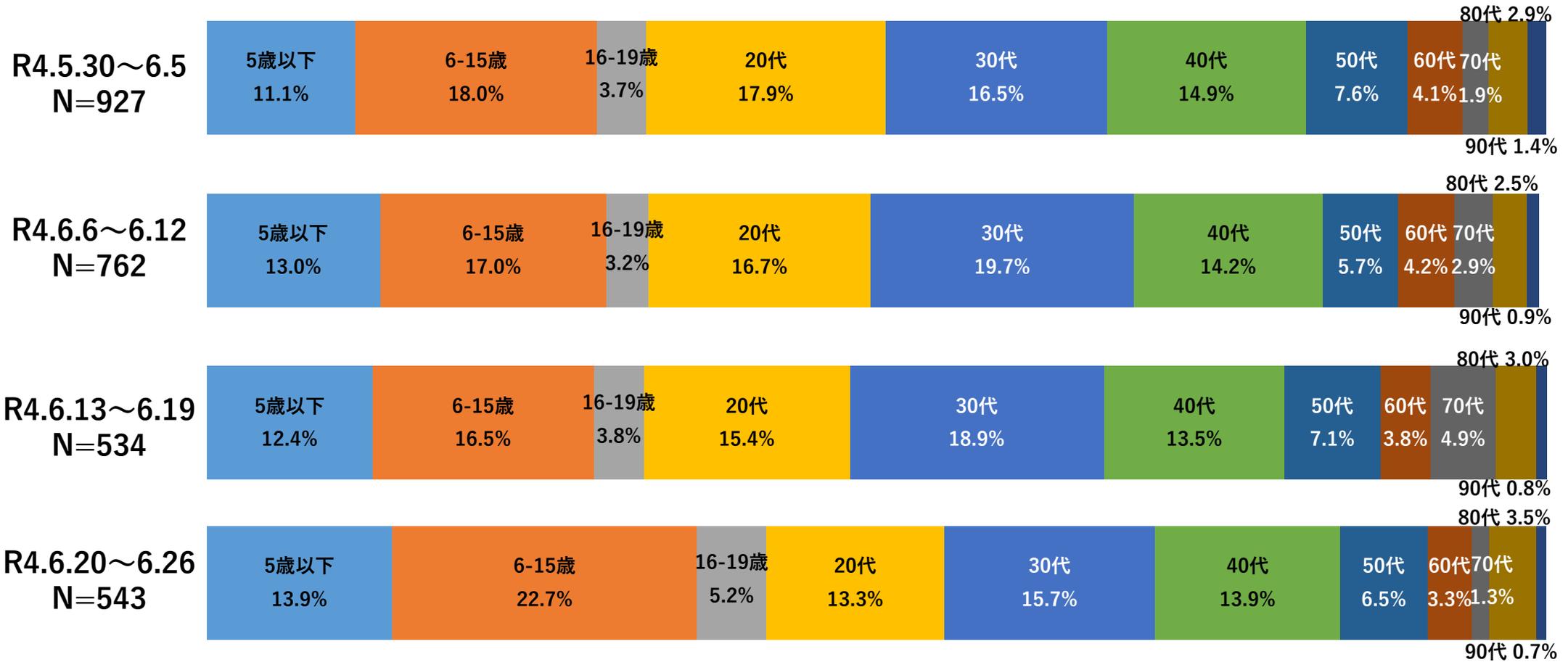


感染者の年代の比較

【参考】岡山市の年齢構成 (R4.4月統計月報より)

5歳以下	4.8%	30代	11.5%	70代	12.2%
6-15歳	9.2%	40代	14.5%	80代	6.9%
16-19歳	3.8%	50代	13.1%	90代以上	2.1%
20代	10.8%	60代	11.1%		

高齢者の割合は低く、20代以下が約半数を占めています。



令和4年1月以降の感染者の病状

オミクロン株の影響やワクチン接種の効果により、ほとんどの方が軽症ですが、高齢になるほど、中等症以上となるリスクが高まります。

年代	無症状	軽症	中等症	重症	不明 管外移管等	死亡	合計
10代以下	529 3.9%	12,944 96.1%	2 0.0%	1 0.0%	0	0 0.0%	13,476
20-30代	423 3.1%	13,266 96.8%	12 0.1%	0 0.0%	2	0 0.0%	13,703
40-50代	375 4.5%	7,956 94.8%	60 0.7%	1 0.0%	3	0 0.0%	8,395
60-70代	154 6.1%	2,219 88.3%	123 4.9%	5 0.2%	1	12 0.5%	2,514
80代以上	102 9.7%	745 70.8%	163 15.5%	3 0.3%	0	40 3.8%	1,053
合計	1,583 4.0%	37,130 94.9%	360 0.9%	10 0.0%	6	52 0.1%	39,141

令和4年1月以降感染者のうち、6月26日時点で療養終了している39,141人（判明分のみ）の病状（療養中の最重症時のもの）

令和4年1月以降のクラスターの発生状況

R4.6.26現在

区分	発生数	感染者数
高齢者・介護施設	56	794
学校関係	41	492
医療機関	20	562
保育幼児関係	18	225
会社・事業所など	14	200
飲食店	3	17
合計	152	2,290

市民のみなさんへお願い

7月以降梅雨明け、3連休や夏休みなどの影響もあり、接触の機会が増加します。引き続き、感染防止対策をお願いします。

ワクチン接種

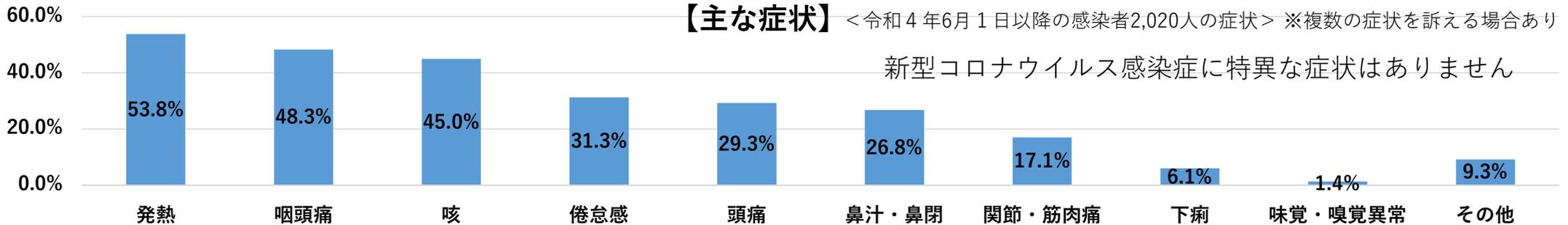
3回目、4回目のワクチン接種をお願いします。

基本的感染防止対策

一般的な感染防止対策と、特に換気を徹底しましょう。エアコン使用中も、こまめに換気をしましょう。

体調管理・早期受診

少しでも症状があれば、出勤、登校、外出を控え、医療機関を受診しましょう。



屋外・屋内のマスク着用

屋外では近距離で会話する場合を除き、マスク着用は必要ありません。屋内でも人との距離が確保でき、ほとんど会話を行わない場合などは必要ありません。



屋外・屋内でのマスク着用について

- マスク着用は従来同様、基本的な感染防止対策として重要です。
一人ひとりの行動が、大切な人と私たちの日常を守ることに繋がります。
- 屋外では、人との距離（2m以上を目安）が確保できる場合や、距離が確保できなくても、会話をほとんど行わない場合は、**マスクを着用する必要はありません。**
- 屋内では、人との距離（2m以上を目安）が確保できて、かつ会話をほとんど行わない場合は、**マスクを着用する必要はありません。**



【屋外】

距離が確保できる

距離が確保できない

会話をする

マスク必要なし



マスク着用推奨



会話をほとんど行わない

マスク必要なし



公園での散歩やランニング、サイクリングなど

マスク必要なし



徒歩や自転車での通勤など、屋外で人とすれ違う場面

【屋内】

距離が確保できる

距離が確保できない

会話をする

マスク着用推奨



マスク着用推奨



通勤ラッシュ時や人混みの中では**マスクを着用しましょう**

会話をほとんど行わない

マスク必要なし



マスク着用推奨



高齢の方と会う時や病院に行く時は、**マスクを着用しましょう。**
体調不良時の出勤・登校・移動はお控えください。



夏場は、熱中症防止の観点から、屋外でマスクの必要のない場面では、マスクを外すことを推奨します。



子どものマスク着用について



人との距離（2m以上を目安）が確保できる場合
においては、マスクを着用する必要はありません。
また、就学前のお子さんについては、
マスク着用を一律には求めていません。



就学児について

（小学校から高校段階）

マスク着用の必要がない場面



屋外

- ・人との距離が確保できる場合
 - ・人との距離が確保できなくても、
会話をほとんど行わないような場合
- ＜例＞離れて行う運動や移動、
鬼ごっこなど密にならない外遊び
- ＜例＞屋外で行う教育活動（自然観察・写生活動等）

屋内

- ・人との距離が確保でき、
会話をほとんど行わないような場合
- ＜例＞個人で行う読書や調べたり考えたりする学習

学校生活

屋外の運動場に限らず、

プールや屋内の体育館等を含め、**体育の授業や運動部活動、登下校の際**

※運動部活動において接触を伴う活動を行う場合には、各競技団体が作成するガイドライン等を確認しましょう

※活動中以外の練習場所や更衣室等、食事や集団での移動を行う場合は、状況に応じて、マスク着用を含めた感染対策を徹底しましょう

高齢の方と会う時や病院に行く時は、マスクを着用しましょう。

保育所・認定こども園・幼稚園等の 就学前児について

2歳未満

マスクの着用は推奨しません。

2歳以上の就学前の子ども

他者との距離にかかわらず、**マスク着用を一律には求めて
いません。**マスクを着用する場合は、保護者や周りの
大人が子どもの体調に十分注意した上で着用しましょう。



気をつける
ポイント

▶ 夏場は、熱中症防止の観点から、マスクが必要な場面では、
マスクを外すことを推奨します。

▶ マスクを着用しない場合であっても引き続き、手洗い、
「密」の回避等の基本的な感染対策を継続しましょう。

※その他地域の状況に応じて、講じられている対策がある場合、それを踏まえ対応をお願いします。



新型コロナワクチンの追加接種（3・4回目接種）の現状について

ポイント

【3回目接種について】

- ・接種券は2回目接種を終えた方ほぼ全員に送付が完了し、市内全人口比の進捗率は6月27日時点で57.0%
- ・課題である20代、30代の進捗率も40%台に達したが、引き続き着実に接種促進が必要
- ・3回目接種の効果は、発症予防効果や重症化予防効果等

【4回目接種について】

- ・4回目接種の目的は、重症化予防
- ・高齢者等（60歳以上）を対象とした接種券の発送が、6月30日（木）以降、本格化
- ・重症化リスクがある高齢者等（60歳以上）、基礎疾患がある方等の4回目接種の着実に実施

令和4年6月27日時点

区分		3回目接種	4回目接種	
全年代	接種券送付済人数	53.7万人	1.6万人	
	接種完了人数	40.3万人	1,332人	
	接種率	接種券の送付済人数対比	75.0%	—
		市内全人口対比	57.0%	—
ポイント	<u>○30歳代の接種率</u> 57.5%（市内30歳代接種券の送付済人数対比） 45.3%（市内30歳代人口対比） <u>○20歳代の接種率</u> 53.8%（市内20歳代接種券の送付済人数対比） 42.2%（市内20歳代人口対比）	<u>○高齢者（65歳以上）の接種率</u> 30.5%（市内65歳以上接種券の送付済人数対比） 0.4%（市内65歳以上人口対比） <u>○60歳以上65歳未満の接種率</u> 24.5%（市内60歳以上65歳未満接種券の送付済人数対比） 0.8%（市内60歳以上65歳未満人口対比）		

新型コロナワクチンの追加接種（4回目接種）について

対象者等

○重症化予防を目的として、3回目接種の完了から5か月以上が経過した

①60歳以上の者

②18歳以上60歳未満の者のうち、基礎疾患を有する者

③18歳以上60歳未満の者のうち、新型コロナウイルス感染症にかかった場合の重症化リスクが高いと医師が認める者を対象に、ファイザー社ワクチン及び武田／モデルナ社ワクチンを使用し1回追加接種を行う

対象者等のお知らせや接種券の発送時期

○接種券の発送は、3回目接種の完了から5か月経過した18歳以上の者に送付

※18歳以上60歳未満の方で、基礎疾患のある方等は、かかりつけ医等と相談のうえ接種を検討

※現時点で接種の対象でない方も、今後、接種の対象者となる場合があるため、接種券の保管が必要

3回目接種時期	4回目接種券送付時期	60歳以上	18歳～59歳
令和4年1月1日～15日	令和4年6月15日（水）	0.2万人	0.5万人
令和4年1月16日～31日	令和4年6月30日（木）	4.0万人	1.3万人
令和4年2月1日～15日	令和4年7月15日（金）	5.8万人	0.9万人
令和4年2月16日～28日	令和4年7月29日（金）	4.5万人	1.7万人
令和4年3月1日～15日	令和4年8月15日（月）	3.0万人	2.5万人
令和4年3月16日～31日	令和4年8月31日（水）	1.3万人	2.6万人
令和4年4月1日～15日	令和4年9月15日（木）	0.6万人	2.1万人

これ以降も、上記ルールに沿ったスケジュールで月2回順次発送

高齢者等（60歳以上）を対象とした接種券の発送が、6月30日（木）以降、本格化します。

重症化予防の目的のため、4回目接種をお願いします。

新型コロナワクチンの接種場所について

○4回目接種も3回目接種と同体制で接種実施

①個別接種体制を維持：約400市内医療機関

※医療機関については、接種券に同封している医療機関一覧や市ホームページをご覧ください

②市内中心部で集団接種会場（7月～8月）

・場所：イオンモール岡山、岡山コンベンションセンター、岡山高島屋

・時間帯：13時から18時まで

・ワクチンの種類：日曜日から金曜日はモデルナ社ワクチン、土曜日はファイザー社ワクチン

【その他】夜間接種を希望される方は、金・土曜日に夜間接種を実施している県営接種会場（岡山県医師会館）をご利用ください

武田社ワクチン（ノバックス）の接種について

ワクチンの特徴

○ファイザー社／モデルナ社ワクチンに含まれるポリエチレングリコールを含まない

➡ポリエチレングリコールに対するアレルギーがあり、接種を控えていた方も接種可能

○武田社ワクチン（ノバックス）は、組み換えタンパクワクチンで、ファイザー社／モデルナ社ワクチンのmRNAワクチンとは異なる種類

➡ワクチンの多様性を確保（ワクチンの選択の幅が広がる）

接種対象者・接種間隔

○対象者：18歳以上の者

○接種間隔：初回接種 3週間（21日間）の間隔を空けて2回接種

追加接種（3回目）は、2回目の接種完了から6か月以上で交互接種も可能

※4回目は、使用できない

接種場所

○市内の26の個別医療機関において、6月25日以降、順次接種開始 ※詳しくは、市ホームページをご覧ください

○上記以外として、県営接種会場（川崎医科大学総合医療センター、岡山県医師会館）においても接種可能

【参考】 (12歳以上) 岡山市で取扱いをしている新型コロナワクチンについて

ワクチン名	ファイザー社 (12歳以上)	モデルナ社	武田社 (ノババックス)
ワクチンタイプ	mRNAワクチン	mRNAワクチン	組み換えタンパクワクチン
対象回数	1・2回目、3回目、4回目接種	1・2回目、3回目、4回目接種	1・2回目、3回目接種
接種間隔	1・2回目：21日間隔 3・4回目：5ヶ月以上	1・2回目：28日間隔 3・4回目：5ヶ月以上	1・2回目：21日間隔 3回目：6ヶ月以上
保管温度 保管期間	-75℃±15℃：12か月 -20℃±5℃：14日 2～8℃：1か月	-20℃±5℃：9か月 2～8℃：30日	2～8℃：9か月
副反応 (※)	疼痛：75.2% 疲労：48.5% 頭痛：40.3% 発熱：8.2%	疼痛：86.0% 疲労：49.0% 頭痛：45.7% 発熱：11.5%	疼痛・圧痛：55.0% 疲労：37.8% 頭痛：34.8% 発熱：3.0%
対象年齢	12歳以上	1・2回目：12歳以上 3回目、4回目：18歳以上	18歳以上
添加物	ポリエチレングリコール	ポリエチレングリコール	ポリソルベート

※各ワクチンの添付文書中の初回接種 (1・2回目接種) 後の副反応の発現割合による。

新型コロナワクチン接種数（3回目実績）について

新型コロナワクチン接種数（3回目実績）について

令和4年6月27日時点入力済み数値（保健管理課集計）

区 分	①対象者数 (人口)	②対象者数 (接種券送付済者)	③3回目接種回数	対人口進捗率 =③/①	対接種券送付者進捗率 =③/②
【高 齢 者】 65歳以上	195,000人	176,405人	167,528人	85.9%	95.0%
60歳以上65歳未満	39,000人	35,340人	31,621人	81.1%	89.5%
50歳以上60歳未満	93,000人	79,815人	63,484人	68.3%	79.5%
40歳以上50歳未満	101,000人	84,914人	57,354人	56.8%	67.5%
30歳以上40歳未満	81,000人	63,854人	36,726人	45.3%	57.5%
20歳以上30歳未満	77,000人	60,390人	32,471人	42.2%	53.8%
12歳以上20歳未満	53,000人	36,109人	13,574人	25.6%	37.6%
合 計	639,000人	536,827人	402,758人	63.0%	75.0%
【12歳未満を含む全人口に対する接種率】	706,000人	-	402,758人	57.0%	-

1 接種回数の数値はワクチン接種記録システム（VRS）のデータによる

2 対象者数はR3.4.1時点の住基人口、年齢区分はR4.4.1時点の年齢による。なお、対象外の12歳未満は67,000人

3 12歳以上20歳未満の欄の①対象者数（人口）53,000人には、1・2回目接種対象者の12歳以上18歳未満も含まれている。

今後の学校教育活動について

基本的な感染症対策の継続を前提に、感染リスクを踏まえ、学校の実態に合わせて、下記のとおり対応することとする。

記

1 基本的な感染症対策について

「三つの密」回避、「人と人との距離の確保」、「マスクの着用」、「手洗い等の手指衛生」、「換気」等の徹底

2 学校生活について

マスクの着用については、熱中症対策を優先し、体育の授業や運動部活動、登下校時には外す指導を継続する。

6月29日からの対応	これまでの対応
○授業 あらゆる活動について、実施を可能とする。	○授業 感染リスクの低い活動から、徐々に実施することを可能とする。
○給食 対面会食の回避、大声での会話を控える。	○給食 同左
○学校行事 実施可能とする。	○学校行事 規模を縮小したり活動内容を工夫したりして、実施可能とする。
○部活動 ・活動する範囲は <u>県内</u> とする。 ・公式戦等の参加は可能とする。	○部活動 ・活動する範囲は原則市内とする。 ・同左

<継続するもの>

(家庭への協力をお願い)

- ・児童生徒に発熱等風邪症状が出た場合は、無理をせず、早めに医療機関等を受診していただきたい。
- ・同居する家族に、発熱等風邪症状がある場合や風邪症状を理由にPCR検査を受けている場合等は、その症状が回復するまでは登校について控えるようお願いしたい。